

(12) 特許協力条約に基づいて公開された国際出願

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2012年3月8日(08.03.2012)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 2012/029976 A1

- (51) 国際特許分類:
B65D 85/08 (2006.01) B65D 71/02 (2006.01)
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2011/070301
- (22) 国際出願日: 2011年8月31日(31.08.2011)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願 2010-194574 2010年8月31日(31.08.2010) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): ユニ・チャーム株式会社(UNICHARM CORPORATION) [JP/JP]; 〒7990111 愛媛県四国中央市金生町下分182番地 Ehime (JP).
- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 丸山 貴史 (MARUYAMA, Takashi) [JP/JP]; 〒7691602 香川県観音寺市豊浜町和田浜1531-7ユニ・チャーム株式会社テクニカルセンター内 Kagawa (JP). 原田 裕之 (HARADA, Hiroyuki) [JP/JP];

〒7691602 香川県観音寺市豊浜町和田浜1531-7ユニ・チャーム株式会社テクニカルセンター内 Kagawa (JP). 盛岡 あゆみ (MORIOKA, Ayumi) [JP/JP]; 〒7691602 香川県観音寺市豊浜町和田浜1531-7ユニ・チャーム株式会社テクニカルセンター内 Kagawa (JP).

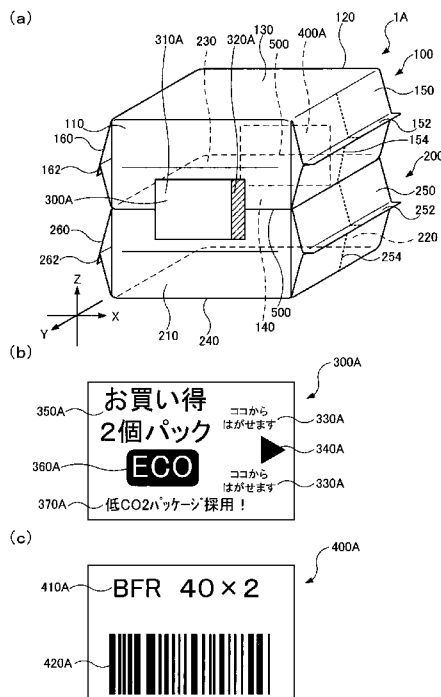
- (74) 代理人: 青木 篤, 外 (AOKI, Atsushi et al.); 〒1058423 東京都港区虎ノ門三丁目5番1号 虎ノ門37森ビル青和特許法律事務所 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能): AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.

[続葉有]

(54) Title: PACKAGE COMBINATION

(54) 発明の名称: パッケージの組み合わせ

図1



(57) Abstract: Provided is a package combination that is readily retrieved, has little tension, has few materials required for combination, and little worsening of appearance. The present invention is a package combination (1A) including a first and a second package (100, 200), and a first and a second adhesive sheet (300A, 400A), wherein: the first and second packages are stacked; the first adhesive sheet is pasted to a first side surface (110) of the first package and a first side surface (210) of the second package, straddling a boundary surface (500) formed between the first and second packages; and the second adhesive sheet (400A) is pasted to a second side surface (120) opposite to the first side surface of the first package and a second side surface (220) opposite to the first side surface of the second package, straddling the boundary surface formed between the first and second packages; thereby mutually fixing the first and second packages.

(57) 要約: 取り出しやすく、テンションがあまりかからず、1つにまとめるための資材が少なくすみ、見栄えがあまり悪くならないパッケージの組み合わせを提供する。本発明は、第1及び第2のパッケージ100、200と、第1及び第2の粘着シート300A、400Aとを含む、パッケージの組み合わせ1Aであり、第1及び第2のパッケージが、積み重ねられており、第1の粘着シートを、第1及び第2のパッケージの間に形成される境界面500をまたいで、第1のパッケージの第1の側面110と、第2のパッケージの第1の側面210とに貼り付け、第2の粘着シート400Aを、第1及び第2のパッケージの間に形成される境界面をまたいで、第1のパッケージの、第1の側面の反対側の第2の側面120と、第2のパッケージの、第1の側面の反対側の第2の側面220とに貼り付け、それにより、第1及び第2のパッケージが互いに固定されている。



(84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能): ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI

(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

— 国際調査報告 (条約第 21 条(3))

明 細 書

発明の名称 パッケージの組み合わせ

技術分野

0 0 0 1

本発明は、2つのパッケージを重ね、そして連結させたパッケージの組み合わせに関し、とくに衛生用品のパッケージの組み合わせに関する。

背景技術

0 0 0 2

複数の物品をまとめて包装しているパッケージを販売するとき、2つのパッケージを1組として販売する場合がある。このとき、2つのパッケージが1つにまとめられていると消費者は便利である。2つのパッケージを1つにまとめる方法には、たとえば、2つのパッケージを外装パッケージでまとめて包装する方法がある（たとえば、特許文献1）。また、他の方法には、2つのパッケージを帯で止めたり、2つのパッケージを重ね、そして、重ねた2つのパッケージをテープで巻いたりする方法がある。

先行技術文献

特許文献

0 0 0 3

特許文献1 実開平2-73116号公報

発明の概要

発明が解決しようとする課題

0 0 0 4

2つのパッケージを外装パッケージでまとめて包装する方法では、外装パッケージに包装されているパッケージを取り出すとき、外装パッケージを破らなければならない、面倒であるという問題点がある。帯で巻く方法では、パッケージにテンションがかかるので、パッケージ内の物品がダメージを受ける場合があるという問題点がある。とくにパッケージ内の物品が衛生用品等の柔らかい物である場合、パッケージが外れないように帯をきつく締める必要があるので、パッケージ内の物品がダメージを受ける可能性が高くなる。また、2つのパッケージを外装パッケージでまとめて包装する方法及び帯で巻く方法では、パッケージの体積に比例して外装パッケージが大きくなり帯が長くなるので、パッケージが大きくなるにしたがって、2つのパッケージを1つにまとめるために必要な資材が増加してしまうという問題点がさらにある。重ねた2つのパッケージをテープで巻く方法では、2つのパッケージを1つにまとめたものの見栄えが悪くなるという問題点がある。

課題を解決するための手段

0 0 0 5

本発明は、上記前記課題を解決するため、以下の構成を採用した。

すなわち、本発明は、第1のパッケージと、第2のパッケージと、第1及び第2の粘着シートとを含む、パッケージの組み合わせであって、第1のパッケージと、第2のパッケージとが、積み重ねられており、第1の粘着シートを、第1のパッケージと第2のパッケージとの間に形成される境界面をまたいで、第1のパッケージの第1の側面と、第2のパッケージの第1の側面とに貼り付け、第2の

粘着シートを、第1のパッケージと第2のパッケージとの間に形成される境界面をまたいで、第1のパッケージの、第1の側面の反対側の第2の側面と、第2のパッケージの、第1の側面の反対側の第2の側面とに貼り付け、それにより、第1のパッケージと第2のパッケージとが互いに固定されている。また、第1の粘着シート及び／又は第2の粘着シートが、上下方向の中間領域に、非粘着領域もしくは弱粘着領域を有し、そして当該中間領域が境界面に重なるように貼り付けられている。好ましくは、横方向に延びる弱め線が形成されており、第1の粘着シート及び／又は第2の粘着シートが、弱め線と境界面とがほぼ一致するように貼り付けられている。さらに、複数の弱め線が形成されていてもよい。また、持ち手として作用するような形状を有する非粘着領域もしくは弱粘着領域を有している。好ましくは、第1の粘着シート及び／又は第2の粘着シートの周縁に、非粘着領域もしくは弱粘着領域が形成されている。さらに、第1のパッケージ及び／又は第2のパッケージが、境界面に凹部を有するようなパッケージ形状を有しており、第1の粘着シート及び／又は第2の粘着シートが、凹部をまたいで貼り付けられていてもよい。また、第1の粘着シート及び／又は第2の粘着シートの、第1のパッケージ及び第2のパッケージと接する面の反対側の面に印刷が施されている。好ましくは、第1のパッケージは、第1の側面と、第2の側面と、第2のパッケージと接する第3の側面と、該第3の側面の反対側の第4の側面と、第1～4の側面からなる筒を塞ぐ第5の側面及び第6の側面とからなるガゼット状の包装袋と、該包装袋の中に含まれる複数の物品とから構成され、第2のパッケージは、第1の側面と、第2の側面と、第1のパッケージと接する第3の側面と、該第3の側面の反対側の第4の側面と、第1～4の側面からなる筒を塞ぐ第5の側面及び第6の側面とからなるガゼ

ット状の包装袋と、該包装袋の中に含まれる複数の物品とから構成され、複数物品は、第１～４の側面からなる筒の方向に重ねられた複数の列をなし、該複数の列は、第１の側面から第２の側面に進む方向に並んでおり、第５の側面及び第６の側面は、第１～４の側面からなる筒を封着し、第１の側面から第２の側面に進む方向に延びるシール部をそれぞれ有し、第５の側面及び第６の側面のうちの少なくとも１つの側面は、第１の側面から第２の側面に進む方向に隣接する、複数の物品の２つの列の境界に対応する位置に弱め線を有し、該弱め線はシール部と交差する。また、好ましくは、第１のパッケージ及び／又は第２のパッケージが、衛生用品のパッケージである。また、衛生用品のパッケージが、生理用ナプキンのパッケージ、陰唇間パッドのパッケージ、タンポンのパッケージ、使い捨ておむつのパッケージ及び尿取りパッドのパッケージから成る群から選択される。

発明の効果

０００６

本発明によれば、パッケージを取り出しやすく、パッケージにテンションがあまりかからず、２つのパッケージを１つにまとめるための資材が少なくすみ、パッケージの見栄えがあまり悪くならないパッケージの組み合わせを提供することができる。

図面の簡単な説明

０００７

〔図１〕 図１は、本発明の第１の実施形態のパッケージの組み合わせを説明するための図である。

〔図２〕 図２は、本発明のパッケージの組み合わせに含まれる

パッケージを説明するための図である。

〔図 3〕 図 3 は、パッケージに含まれる物品を説明するための図である。

〔図 4〕 図 4 は、非粘着領域および弱粘着領域を説明するための図である。

〔図 5〕 図 5 は、本発明の第 1 の実施形態のパッケージの組み合わせの変形例を説明するための図である。

〔図 6〕 図 6 は、本発明の第 2 の実施形態のパッケージの組み合わせを説明するための図である。

〔図 7〕 図 7 は、本発明の第 2 の実施形態のパッケージの組み合わせの変形例を説明するための図である。

〔図 8〕 図 8 は、本発明の第 2 の実施形態のパッケージの組み合わせの変形例を説明するための図である。

〔図 9〕 図 9 は、本発明の第 2 の実施形態のパッケージの組み合わせの変形例を説明するための図である。

〔図 10〕 図 10 は、本発明の第 3 の実施形態のパッケージの組み合わせを説明するための図である。

〔図 11〕 図 11 は、本発明の第 4 の実施形態のパッケージの組み合わせを説明するための図である。

発明を実施するための形態

0008

－ 第 1 の実施形態 －

以下、図面を参照して本発明の第 1 の実施形態のパッケージの組み合わせを説明する。

図 1 は、本発明の第 1 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 A を説明するための図である。図 1 (a) は、本発明の第 1 の実施形

態のパッケージの組み合わせの斜視図であり、図 1 (b), (c) は、本発明の第 1 の実施形態のパッケージの組み合わせに設けられた粘着シートを説明するための図である。図 1 (a) に示すように、パッケージの組み合わせ 1 A は、第 1 のパッケージ 1 0 0 と、第 2 のパッケージ 2 0 0 と、2 枚の粘着シート 3 0 0 A, 4 0 0 A を含む。

0 0 0 9

図 2 を参照して、第 1 のパッケージ 1 0 0 と第 2 のパッケージとを説明する。第 1 のパッケージ 1 0 0 と第 2 のパッケージとを一緒に説明するために、第 1 のパッケージ 1 0 0 と第 2 のパッケージとを単にパッケージ 1 0 0 (2 0 0) と呼ぶ。

0 0 1 0

パッケージとは、物品が中に入っている包装袋である。この包装袋は、たとえば、ガゼット状の包装袋である。ガゼット状の包装袋は、両側縁が谷折りされた筒状のフィルムの上下の開口部をヒートシールで閉じることによって作製される。包装袋の材料は、ポリプロピレン、ポリエチレン、ポリエチレンテレフタレート等の一般的に使用されている公知のプラスチックフィルムである。

0 0 1 1

パッケージ 1 0 0 (2 0 0) は、前面 1 1 0 (2 1 0) と、前面 1 1 0 (2 1 0) の反対側の背面 1 2 0 (2 2 0) と、上面 1 3 0 (2 3 0) と、上面 1 3 0 (2 3 0) の反対側の底面 1 4 0 (2 4 0) と、右側面 1 5 0 (2 5 0) と、左側面 1 6 0 (2 6 0) とを有する。ここで、前面 1 1 0 (2 1 0) と、背面 1 2 0 (2 2 0) と、上面 1 3 0 (2 3 0) と、底面 1 4 0 (2 4 0) と、底面 1 4 0 (2 4 0) とから形成される筒の方向、すなわち左側面 1 6 0 (2 6 0) から右側面 1 5 0 (2 5 0) へ進む方向を X 方向とし、背

面 1 2 0 (2 2 0) から前面 1 1 0 (2 1 0) へ進む方向を Y 方向とし、底面 1 4 0 (2 4 0) から上面 1 3 0 (2 3 0) へ進む方向を Z 方向とする。

0 0 1 2

右側面 1 5 0 (2 5 0) には、筒状のフィルムの開口部をヒートシールで閉じるときに形成される右シール部 1 5 2 (2 5 2) が設けられている。右シール部 1 5 2 (2 5 2) は、右側面 1 5 0 (2 5 0) の Z 方向のほぼ真ん中に設けられており、Y 方向に延びている。右側面 1 5 0 (2 5 0) 及びシール部 1 5 2 (2 5 2) の Y 方向のほぼ真ん中にはミシン目等の弱め線 1 5 4 (2 5 4) が形成されている。弱め線 1 5 4 (2 5 4) は、シール部 1 5 2 (2 5 2) が延びている方向と交差する方向、好ましくは直交する方向に延びていることが好ましい。弱め線 1 5 4 (2 5 4) は、図 2 に示す直線でもよいし、曲線や波線等でもよい。消費者は、シール部 1 5 2 (2 5 2) を指でつまんで、右側面 1 5 0 (2 5 0) の弱め線 1 5 4 (2 5 4) の部分を引き裂くことによって、パッケージ 1 0 0 (2 0 0) に含まれている物品を取り出すことができる。

0 0 1 3

左側面 1 6 0 (2 6 0) には、筒状のフィルムの開口部をヒートシールで封着するとき形成される左シール部 1 6 2 (2 6 2) が設けられている。左シール部 1 6 2 (2 6 2) は、左側面 1 6 0 (2 6 0) の Z 方向のほぼ真ん中に設けられており、Y 方向に延びている。

0 0 1 4

パッケージ 1 0 0 (2 0 0) 内の物品 1 7 0 (2 7 0) は、生理用ナプキン、陰唇間パッド、タンポン、使い捨ておむつ及び尿取りパッド等の衛生用品、吸収性物品等を折り畳んだものである。図 3

を参照して、物品 1 7 0 (2 7 0) の一例として、生理用ナプキンなどの吸収性物品を折り畳んだものを説明する。図 3 (a) は物品の斜視図であり、図 3 (b) は物品を展開した図である。物品 1 7 0 (2 7 0) は吸収性物品 3 0 とそれを被包する内装シート 3 2 とを含む。吸収性物品 3 0 は、第 1 および第 2 端部 3 1 a , 3 1 b と、両側部 3 1 c , 3 1 d とを有するパッド状であり、縦軸 P および横軸 Q を有する。吸収性物品 3 0 は、繊維不織布シートから形成された透液性のトップシート 3 3 と、不透液性のバックシート 3 4 と、両シート 3 3 , 3 4 間に介在された吸液性コア 3 5 とを含む。吸液性コア 3 5 は、高吸収性ポリマー粒子と粉碎パルプとを混合して所要の形状に賦型したものである。

0 0 1 5

吸収性物品 3 0 は、縦軸 P の方向の中央部において横軸 Q の方向の外方へ延びる一対のウイング部 3 6 a , 3 6 b を有する。吸収性物品 3 0 の使用時に着用者の下着類等と対向することになる、ウイング部 3 6 a , 3 6 b の一方の面（非肌対向面）には、粘着剤が塗布された粘着部位 3 7 a , 3 7 b が形成されている。この粘着部位 3 7 a , 3 7 b は、剥離シート（図示せず）によって被覆されている。

0 0 1 6

吸水性物品 3 0 のウイング部 3 6 a , 3 6 b を内側に折り返し、内装シート 3 2 とともに吸水性物品 3 0 を第 1 折曲線 4 0 に沿って内側に折り返し、さらに、内装シート 3 2 とともに吸水性物品 3 0 を第 2 折曲線 4 1 に沿って内側に折り返した後、内装シート 3 2 の両側部をシールして、止着シール 4 4 で内装シート 3 2 の外面を止着することによって、物品 1 7 0 (2 7 0) を形成することができる。

0 0 1 7

図 2 に示すように、複数の物品 1 7 0 (2 7 0) を X 方向に重ねて 1 列に並べたものを Y 方向に 2 つ並べたものがパッケージ 1 0 0 (2 0 0) に含まれている。Y 方向に 2 つに並んでいる物品同士の境界はパッケージ 1 0 0 (2 0 0) のほぼ真ん中になるため、Y 方向に 2 つに並んでいる物品同士の境界は、右側面 1 5 0 (2 5 0) の弱め線 1 5 4 (2 5 4) の位置とほぼ同じ位置である。すなわち、右側面 1 5 0 (2 5 0) の弱め線 1 5 4 (2 5 4) の位置は、Y 方向に 2 つ並んでいる物品同士の境界に対応する位置である。なお、複数の物品 1 7 0 (2 7 0) を X 方向に重ねて 1 列に並べたものを Y 方向に 3 つ以上並べたものがパッケージ 1 0 0 (2 0 0) に含まれている場合、Y 方向に複数並んでいる物品同士の境界のそれぞれの位置と同じ位置の右側面 1 5 0 (2 5 0) に弱め線 1 5 4 (2 5 4) をそれぞれ設けるようにしてもよい。すなわち、右側面 1 5 0 (2 5 0) の弱め線 1 5 4 (2 5 4) の位置は、Y 方向に 3 つ以上並んでいる物品同士の境界にそれぞれ対応する位置であってもよい。

0 0 1 8

図 1 を参照して、粘着シート 3 0 0 A と、粘着シート 3 0 0 A が設けられている面の反対側の面に設けられている粘着シート 4 0 0 A とを説明する。粘着シート 3 0 0 A, 4 0 0 A は、シート基材の一方の面に粘着層を有するシート、ラベル又はシールである。粘着層は、常に粘着性を有していてもよいし、加熱されたときに粘着性を有するものでもよい。

0 0 1 9

粘着シート 3 0 0 A, 4 0 0 A が設けられているパッケージの組み合わせ 1 A では、第 1 のパッケージ 1 0 0 の前面 1 1 0 と第 2 の

パッケージ 2 0 0 の前面 2 1 0 とが同じ向きであり、第 1 のパッケージ 1 0 0 の底面 1 4 0 が第 2 のパッケージ 2 0 0 の上面 2 3 0 と接するように、第 1 のパッケージ 1 0 0 と第 2 のパッケージ 2 0 0 とは積み重ねられている。粘着シート 3 0 0 A は、第 1 のパッケージ 1 0 0 と第 2 のパッケージ 2 0 0 との間に形成される境界面 5 0 0 をまたいで、第 1 のパッケージ 1 0 0 の前面 1 1 0 と第 2 のパッケージ 2 0 0 の前面 2 1 0 とに貼り付けられている。

0 0 2 0

粘着層粘着シート 3 0 0 A は略矩形形状を有し、粘着シート 3 0 0 A のパッケージ 1 0 0, 2 0 0 と接する面には、粘着領域 3 1 0 A と、粘着シート 3 0 0 A の端部に接着力を有さない非粘着領域 3 2 0 A とが設けられている。図 4 を参照して非粘着領域 3 2 0 A を説明する。図 4 (a) に示すように、非粘着領域 3 2 0 A は、たとえば、シート基材 3 0 2 A の一部に粘着層 3 0 4 A が形成されていない領域を設けることによって形成される。または、図 4 (b) に示すように、粘着性を有さない樹脂層 3 0 6 A を粘着層 3 0 4 A の上に印刷法等によって設けることにより非粘着領域 3 2 0 A を形成してもよい。

0 0 2 1

非粘着領域 3 2 0 A を設けることより、パッケージの組み合わせ 1 A を第 1 のパッケージ 1 0 0 と第 2 のパッケージ 2 0 0 とに分けるとときに、粘着シート 3 0 0 A をはがすのが容易になる。なお、非粘着領域 3 2 0 A の代わりに、粘着領域 3 1 0 A に比べて接着力が弱い、弱粘着領域を粘着シート 3 0 0 A の端部に設けるようにしてもよい。たとえば、図 4 (c) に示すように、部分的に粘着層 3 0 4 A が露出するように、粘着性を有さない樹脂層 3 0 6 A を粘着層 3 0 2 A の上に印刷法等で薄く設けることによって弱粘着領域 3 3

0 Aを形成してもよい。この場合も、粘着シート3 0 0 Aの端の部分を容易にはがすことができ、これにより、粘着シート3 0 0 Aをはがすのが容易になる。また、粘着シート3 0 0 Aの形状は、矩形形状に限定されず、円形、三角形、五角形及び星形等の他の形状でもよい。

0 0 2 2

粘着シート3 0 0 Aの接着力は、パッケージの組み合わせ1 Aをのうちの一方のパッケージのみを持って持ち運ぶとき、他方のパッケージが粘着シート3 0 0 Aからはがれて落ちない程度の接着力であることが好ましい。また、粘着シート3 0 0 Aの接着力は、消費者が、手作業でパッケージ1 0 0, 2 0 0から剥離できる程度が好ましい。粘着シート3 0 0 Aの強度は、パッケージの組み合わせ1 Aをのうちの一方のパッケージのみを持って持ち運ぶとき、他方のパッケージの重みで粘着シート3 0 0 Aが伸びたり破れたりしない程度の強度であることが好ましい。

0 0 2 3

図1 (b) に示すように、粘着シート3 0 0 Aのパッケージ1 0 0, 2 0 0と接する面の反対側の面は、粘着シート3 0 0 Aの粘着していない部分を示す文章3 3 0 A及びマーク3 4 0 A、パッケージの組み合わせ1 Aが2つのパッケージ1 0 0, 2 0 0の組み合わせであることを示す文章3 5 0並びにパッケージが省資源化されている等のパッケージ1 0 0, 2 0 0の情報を示すマーク3 6 0 A及び文章3 7 0 Aが表示されるように印刷が施されている。これにより、消費者は、パッケージの組み合わせ1 Aを構成するパッケージ1 0 0, 2 0 0の数、粘着シート3 0 0 Aを容易にはがせる部分及びパッケージ1 0 0, 2 0 0の情報を容易に認識することができる。なお、粘着シート3 0 0 Aの粘着していない部分を示す文章3 3

0 A、粘着シート 3 0 0 A の粘着していない部分を示すマーク 3 4 0 A、パッケージの組み合わせ 1 A が 2 つのパッケージ 1 0 0, 2 0 0 の組み合わせであることを示す文章 3 5 0、パッケージが省資源化されている等のパッケージ 1 0 0, 2 0 0 の情報を示す文章 3 6 0 A 及びその情報を示すマークのうちの少なくとも 1 つを表示するようにしてもよい。

0 0 2 4

粘着シート 3 0 0 A が設けられている面の反対側の面に設けられている粘着シート 4 0 0 A は、境界面 5 0 0 をまたいで第 1 のパッケージ 1 0 0 の背面 1 2 0 と第 2 のパッケージの背面 2 2 0 とに貼り付けられている。粘着シート 4 0 0 A の構成は、パッケージ 1 0 0, 2 0 0 と接する面の反対側の面の表示が異なる以外、粘着シート 3 0 0 A と同じである。

0 0 2 5

図 1 (c) を参照して、粘着シート 4 0 0 A におけるパッケージ 1 0 0, 2 0 0 と接する面の反対側の面の表示を説明する。図 1 (c) に示すように、粘着シート 4 0 0 A の粘着側の面の反対側の面に、商品コード 4 1 0 A と J A N コード 4 2 0 A とが表示される。J A N コードとは、商品の国コード、メーカーコード及び商品アイテムコードをバーコードで表したものである。これにより、2 つのパッケージ 1 0 0, 2 0 0 のそれぞれに J A N コードを印刷する必要がなくなる。なお、粘着シート 4 0 0 A の粘着側の面の反対側の面に、J A N コード 4 2 0 A のみを表示するようにしてもよい。

0 0 2 6

2 つのパッケージ 1 0 0, 2 0 0 のそれぞれに J A N コードを印刷した場合、バーコード読み取り装置が誤ってそれぞれの J A N コードを読み取ってしまい、1 つのパッケージの組み合わせを購入し

たにもかかわらず、２つのパッケージの組み合わせを購入したという間違いが生ずる場合がある。しかし、２つのパッケージ１００，２００のそれぞれにＪＡＮコードを印刷せずに、粘着シート４００ＡにＪＡＮコード４２０Ａを表示することにより、１つのパッケージの組み合わせ１Ａに１つのＪＡＮコードを表示させることができ、上記のような間違いを防止することができる。

００２７

なお、２つのパッケージ１００，２００のそれぞれにＪＡＮコードを印刷する場合、２つのパッケージ１００，２００を重ねたときに、一方のＪＡＮコードが隠れる場所に２つのパッケージ１００，２００のそれぞれにＪＡＮコードを印刷するようにしてもよい。たとえば、パッケージ１００，２００の上面１３０，２３０にＪＡＮコードを印刷すると２つのパッケージ１００，２００を重ねたときに、一方のＪＡＮコードが隠れる。

００２８

粘着シート３００Ａ，４００Ａは、市販のラベリングマシン等のラベル貼り機やシール貼り機等を使用して２つのパッケージ１００，２００を重ねたものに貼り付けられる。したがって、大がかりな生産設備を使用せずに、２つのパッケージ１００，２００を連結してパッケージの組み合わせ１Ａを作製することができる。

００２９

以上の本発明の第１の実施形態のパッケージの組み合わせ１Ａでは、次のような作用効果が奏する。

（１）第１のパッケージ１００と、第２のパッケージ２００と、２枚の粘着シート３００Ａ，４００Ａとを含む、パッケージの組み合わせ１Ａであって、第１のパッケージ１００と、第２のパッケージ２００とが、積み重ねられており、一方の粘着シート３００Ａを、

第1のパッケージ100と第2のパッケージ200との間に形成される境界面500をまたいで、第1のパッケージ100の前面110と、第2のパッケージ200の前面210とに貼り付け、他方の粘着シート400Aを、第1のパッケージ100と第2のパッケージ200との間に形成される境界面500をまたいで、第1のパッケージの、前面110の反対側の背面120と、第2のパッケージ200の、前面210の反対側の背面220とに貼り付け、それにより、第1のパッケージ100と第2のパッケージ210とが互いに固定されているようにした。これにより、粘着テープ300A、400Aをはがしたり、破ったりするだけで、パッケージの組み合わせ1Aを分解してパッケージ100、200を取り出すことができるので、パッケージ100、200を容易に取り出すことができる。また、粘着テープ300A、400Aは、パッケージ100、200をあまり締め付けないので、パッケージの組み合わせ1Aのパッケージ100、200にテンションがあまりかからない。さらに、2つのパッケージ100、200の境界面500付近に粘着テープ300Aを貼り付けるだけで2つのパッケージ100、200を1つのパッケージの組み合わせ1Aにまとめることができ、パッケージ100、200の大きくなったり、パッケージ100、200に含まれている物品170、270の数が増えたりしても、粘着シート300A、400Aをあまり大きくする必要がないので、2つのパッケージを1つにまとめるための資材が少なくすむ。また、パッケージの見栄えがあまり悪くならない。

0030

さらに、粘着シート300A、400Aをはがしてパッケージの組み合わせ1Aを2つのパッケージ100、200に分解した後、はがした粘着シート300A、400Aをパッケージ100、200

0 に貼り付けることによって、パッケージの組み合わせ 1 A を 2 つのパッケージ 1 0 0, 2 0 0 に分解した場で、はがした粘着シート 3 0 0 A, 4 0 0 A をゴミとして捨てる必要がなくなり、便利である。また、右側面 1 5 0, 2 5 0 の弱め線 1 5 4, 2 5 4 を引き裂くことによって生じた開口部を閉じた後、はがした粘着シート 3 0 0 A, 4 0 0 A をその閉じた部分に貼り付けて閉じた状態を固定することによって、パッケージ 1 0 0, 2 0 0 内に含まれる物品 1 7 0, 2 7 0 が汚れるのを防止することができる。

0 0 3 1

(2) 粘着シート 3 0 0 A, 4 0 0 A の、第 1 のパッケージ 1 0 0 及び第 2 のパッケージ 2 0 0 と接する面の反対側の面に印刷が施されているようにした。これにより、粘着シート 3 0 0 A の粘着していない部分を示す文章 3 3 0 A 及びマーク 3 4 0 A、パッケージの組み合わせ 1 A が 2 つのパッケージ 1 0 0, 2 0 0 の組み合わせであることを示す文章 3 5 0、パッケージが省資源化されている等のパッケージ 1 0 0, 2 0 0 の情報を示すマーク 3 6 0 A 及び文章 3 7 0 A、商品コード 4 1 0 A 並びに J A N コード 4 2 0 A 等の様々な情報を粘着シート 3 0 0 A, 4 0 0 A に表示することができる。

0 0 3 2

(3) 粘着シート 3 0 0 A の端部に非粘着領域 3 2 0 A もしくは弱粘着領域を設けるようにした。これにより、パッケージの組み合わせ 1 A を第 1 のパッケージ 1 0 0 と第 2 のパッケージ 2 0 0 とに分けるときに、粘着シート 3 0 0 A をはがすのが容易になる。

0 0 3 3

(4) 第 1 のパッケージ 1 0 0 は、前面 1 1 0 と、背面 1 2 0 と、第 2 のパッケージ 2 0 0 と接する底面 1 4 0 と、底面 1 4 0 の反対側の上面 1 3 0 と、前面 1 1 0、背面 1 2 0、上面 1 3 0 及び底面

1 4 0 からなる筒を塞ぐ左側面 1 6 0 及び右側面 1 5 0 とからなるガゼット状の包装袋と、包装袋の中に含まれる複数の物品 1 7 0 とから構成され、第 2 のパッケージ 2 0 0 は、前面 2 1 0 と、背面 2 2 0 と、第 2 のパッケージ 1 0 0 と接する上面 2 3 0 と、上面 2 3 0 の反対側の底面 1 4 0 と、前面 2 1 0、背面 2 2 0、上面 2 3 0 及び底面 2 4 0 からなる筒を塞ぐ左側面 2 6 0 及び右側面 2 5 0 とからなるガゼット状の包装袋と、包装袋の中に含まれる複数の物品 2 7 0 とから構成され、複数の物品 1 7 0、2 7 0 は、前面 2 1 0、背面 2 2 0、上面 2 3 0 及び底面 2 4 0 からなる筒の方向に重ねられた複数の列をなし、その複数の列は、前面 1 1 0、2 1 0 から背面 1 2 0、2 2 0 に進む方向に並んでおり、左側面 1 6 0、2 6 0 及び右側面 1 5 0、2 5 0 は、前面 1 1 0、2 1 0、背面 1 2 0、2 2 0、上面 1 3 0、2 3 0 及び底面 1 4 0、2 4 0 からなる筒を封着し、前面 1 1 0、2 1 0 から背面 1 2 0、2 2 0 に進む方向に延びるシール部 1 5 2、2 5 2 をそれぞれ有し、右側面 1 5 0、2 5 0 は、前面 1 1 0、2 1 0 から背面 1 2 0、2 2 0 に進む方向に隣接する、複数の物品 1 7、2 7 0 の 2 つの列の境界に対応する位置に弱め線 1 5 4、2 5 4 を有し、弱め線 1 5 4、2 5 4 はシール部 1 5 2、2 5 2 と交差するようにした。これにより、シール部 1 5 2、2 5 2 を把持して弱め線 1 5 4、2 5 4 を引き裂いた後に形成される開封口から製品を取り出すときに、開封口に指を入れると、指は、Y 方向に並んでいる 2 つの物品 1 7 0、2 7 0 の間に入る。したがって、弱め線 1 5 4、2 5 4 を引き裂いた後に形成される開封口に指が入り易くなるので、消費者は、物品 1 7 0、2 7 0 を容易に取り出すことができる。

0 0 3 4

(5) パッケージの組み合わせ 1 A では、第 1 のパッケージ 1 0 0

の前面 1 1 0 と第 2 のパッケージの前面 2 1 0 とが同じ向きであり、第 1 のパッケージ 1 0 0 の底面 1 4 0 が第 2 のパッケージ 2 0 0 の上面 2 3 0 と接するように、第 1 のパッケージ 1 0 0 と第 2 のパッケージ 2 0 0 とを積み重ねて、第 1 のパッケージ 1 0 0 の前面 1 1 0 及び第 2 のパッケージ 2 0 0 の前面 2 1 0 と、第 1 のパッケージ 1 0 0 の背面 1 2 0 及び第 2 のパッケージ 2 0 0 の背面 2 4 0 とに粘着シート 3 0 0 A, 4 0 0 A を貼り付けるようにした。これにより、第 1 のパッケージ 1 0 0 を第 2 のパッケージ 2 0 0 の上に重ねても、第 1 のパッケージ 1 0 0 の右側面 1 5 0 に形成されている弱め線 1 5 4 及び第 2 のパッケージ 2 0 0 の右側面 2 5 0 に形成されている弱め線 2 5 4 が露出し、第 1 のパッケージ 1 0 0 及び第 2 のパッケージ 2 0 0 にパッケージの組み合わせ 1 A を分解しなくても第 1 のパッケージ 1 0 0 及び第 2 のパッケージ 2 0 0 の中から物品 1 7 0, 2 7 0 を取り出すことができ、便利である。

0 0 3 5

以上の本発明の第 1 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 A を次のように変形することができる。

(1) 以上の第 1 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 A では、粘着シート 3 0 0 A, 4 0 0 A のパッケージ 1 0 0, 2 0 0 と接する面には、粘着領域 3 1 0 A と、非粘着領域 3 2 0 A 又は弱粘着領域とが設けられているようにしたが、2 つの粘着シート 3 0 0 A, 4 0 0 A うちの少なくとも一方の粘着シートのパッケージ 1 0 0, 2 0 0 と接する面には、粘着領域 3 1 0 A のみが設けられているようにしてもよい。

0 0 3 6

(2) 以上の第 1 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 A では、2 つの粘着シート 3 0 0 A, 4 0 0 A の両方の、パッケージ 1 0 0

、 2 0 0 と接する面の反対側の面に印刷が施されているようにしたが、粘着シート 3 0 0 A 及び粘着シート 4 0 0 A のうちの一方の粘着シートのパッケージ 1 0 0 、 2 0 0 と接する面の反対側の面のみに印刷が施されているようにしてもよい。

0 0 3 7

(3) 以上の第 1 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 A では、第 1 のパッケージ 1 0 0 の前面 1 1 0 と第 2 のパッケージの前面 2 1 0 とが同じ向きであり、第 1 のパッケージ 1 0 0 の底面 1 4 0 が第 2 のパッケージの上面 2 3 0 と接するように、第 1 のパッケージ 1 0 0 と第 2 のパッケージとを積み重ね、第 1 のパッケージ 1 0 0 の前面 1 1 0 及び第 2 のパッケージ 2 0 0 の前面 2 1 0 と、第 1 のパッケージ 1 0 0 の背面 1 2 0 及び第 2 のパッケージ 2 0 0 の背面 2 4 0 とに粘着シート 3 0 0 A、 4 0 0 A を貼り付けるようにした。しかし、第 1 のパッケージ 1 0 0 の前面 1 1 0 と第 2 のパッケージの背面 2 2 0 とが同じ向きであるように、第 1 のパッケージ 1 0 0 と第 2 のパッケージとを積み重ねて、第 1 のパッケージ 1 0 0 の前面 1 1 0 及び第 2 のパッケージ 2 0 0 の背面 2 2 0 と、第 1 のパッケージ 1 0 0 の背面 1 2 0 及び第 2 のパッケージ 2 0 0 の前面 2 1 0 とに粘着シート 3 0 0 A、 4 0 0 A を貼り付けるようにしてもよいし、第 1 のパッケージ 1 0 0 の底面 1 4 0 が第 2 のパッケージの底面 2 4 0 と接するように、もしくは第 1 のパッケージ 1 0 0 の上面 1 3 0 が第 2 のパッケージの上面 2 3 0 と接するように第 1 のパッケージ 1 0 0 と第 2 のパッケージとを積み重ね、第 1 のパッケージ 1 0 0 の前面 1 1 0 及び第 2 のパッケージ 2 0 0 の前面 2 1 0 と、第 1 のパッケージ 1 0 0 の背面 1 2 0 及び第 2 のパッケージ 2 0 0 の背面 2 4 0 とに、もしくは第 1 のパッケージ 1 0 0 の前面 1 1 0 及び第 2 のパッケージ 2 0 0 の背面 2 2 0 と、第 1 のパッケー

ジ 1 0 0 の背面 1 2 0 及び第 2 のパッケージ 2 0 0 の前面 2 1 0 とに粘着シート 3 0 0 A, 4 0 0 A を貼り付けるようにしてもよい。この場合も、2 つのパッケージ 1 0 0, 2 0 0 を積み重ねても、第 1 のパッケージ 1 0 0 の右側面 1 5 0 に形成されている弱め線 1 5 4 及び第 2 のパッケージ 2 0 0 の右側面 2 5 0 に形成されている弱め線 2 5 4 が露出し、第 1 のパッケージ 1 0 0 及び第 2 のパッケージ 2 0 0 にパッケージの組み合わせ 1 A を分解しなくても物品 1 7 0, 2 7 0 を第 1 のパッケージ 1 0 0 及び第 2 のパッケージ 2 0 0 の中から取り出すことができ、便利である。

0 0 3 8

(4) 第 1 のパッケージ 1 0 0 の右側面 1 5 0 及び左側面 1 6 0 の両方に弱め線を形成してもよいし、第 1 のパッケージ 1 0 0 の右側面 1 5 0 に弱め線を形成しないで左側面 1 6 0 のみに弱め線を形成してもよい。また、第 2 のパッケージ 2 0 0 の右側面 2 5 0 及び左側面 2 6 0 の両方に弱め線を形成してもよいし、第 2 のパッケージ 2 0 0 の右側面 2 5 0 に弱め線を形成しないで左側面 2 6 0 のみに弱め線を形成してもよい。

0 0 3 9

(5) 以上の第 1 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 A では、粘着シート 3 0 0 A の端部に非粘着領域 3 2 0 A もしくは弱粘着領域を設けるようにした。しかし、非粘着領域 3 2 0 A もしくは弱粘着領域を設ける領域は、粘着シートの周縁であれば粘着シート 3 0 0 A の端部に限定されない。たとえば、図 5 に示すパッケージの組み合わせ 1 B の粘着シート 3 0 0 B のように、粘着領域 3 1 0 B と、粘着シート 3 0 0 B の角に非粘着領域もしくは弱粘着領域 3 2 0 B とを粘着シート 3 0 0 B に設けるようにしてもよい。この場合も、パッケージの組み合わせ 1 B を第 1 のパッケージ 1 0 0 と第 2 の

パッケージ 2 0 0 とに分けるとときに、粘着シート 3 0 0 Bをはがすのが容易になる。他方の粘着シート 4 0 0 Aの場合も非粘着領域 3 2 0 Aもしくは弱粘着領域を設ける領域は、粘着シートの周縁であれば粘着シート 3 0 0 Aの端部に限定されない。

0 0 4 0

(6) 粘着シート 4 0 0 Aについても、粘着シート 3 0 0 Aと同じように、粘着シート 3 0 0 Aの粘着していない部分を示す文章 3 3 0 A及びマーク 3 4 0 A、パッケージの組み合わせ 1 Aが2つのパッケージ 1 0 0, 2 0 0の組み合わせであることを示す文章 3 5 0並びにパッケージが省資源化されている等のパッケージ 1 0 0, 2 0 0の情報を示すマーク 3 6 0 A及び文章 3 7 0 Aが表示されるようにしてもよい。

0 0 4 1

(7) 第1のパッケージ 1 0 0の側面 1 5 0, 2 6 0と第2のパッケージ 2 0 0の側面 2 5 0, 2 6 0とに境界面 5 0 0をまたいで粘着シート 3 0 0 Aをさらに貼り付けてもよい。これにより、粘着シート 3 0 0 Aの表示を消費者に見えやすくするためのパッケージの組み合わせの陳列の向きの制約を減らすことができる。

0 0 4 2

(8) 粘着シートのパッケージ 1 0 0, 2 0 0と接する面に、粘着領域と、粘着シートのZ方向、すなわち上下方向の中間領域に、非粘着領域もしくは弱粘着領域とを設け、そしてこの中間領域が境界面 5 0 0に重なるようにしてもよい。これにより、非粘着領域もしくは弱粘着領域の中間領域に指を入れて、そこから粘着シートを容易にはがすことができる。とくに粘着シートの中間領域が境界面 5 0 0と重なっているので、境界面 5 0 0に沿って弱粘着領域の中間領域に指を容易に入れることができる。

0 0 4 3

－ 第 2 の実施形態 －

以下、図 6 を参照して本発明の第 2 の実施形態のパッケージの組み合わせを説明する。

図 6 は、本発明の第 2 の実施形態のパッケージの組み合わせを説明するための図である。図 6 (a) は、本発明の第 2 の実施形態のパッケージの組み合わせの斜視図であり、図 6 (b) は、本発明の第 2 の実施形態のパッケージの組み合わせに設けられた粘着シートを説明するための図である。図 6 (a) に示すように、パッケージの組み合わせ 1 C は、第 1 のパッケージ 1 0 0 と、第 2 のパッケージ 2 0 0 と、2 枚の粘着シート 3 0 0 C, 4 0 0 A とを含む。

0 0 4 4

第 2 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 C における第 1 のパッケージ 1 0 0、第 2 のパッケージ 2 0 0 及び粘着シート 4 0 0 A は、第 1 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 A における第 1 のパッケージ 1 0 0、第 2 のパッケージ 2 0 0 及び粘着シート 4 0 0 A と同じであるので、第 2 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 C における第 1 のパッケージ 1 0 0、第 2 のパッケージ 2 0 0 及び粘着シート 4 0 0 A の説明を省略する。また、第 2 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 C における第 1 のパッケージ 1 0 0 及び第 2 のパッケージ 2 0 0 の積み重ね方も、第 1 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 A における第 1 のパッケージ 1 0 0 及び第 2 のパッケージ 2 0 0 の積み重ね方と同様であるので、第 2 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 C における第 1 のパッケージ 1 0 0 及び第 2 のパッケージ 2 0 0 の積み重ね方の説明も省略する。

0 0 4 5

粘着シート 3 0 0 C は、第 1 のパッケージ 1 0 0 と第 2 のパッケ

ージ 2 0 0 との間に形成される境界面 5 0 0 をまたいで、第 1 のパッケージ 1 0 0 の前面 1 1 0 と第 2 のパッケージの前面 2 1 0 とに貼り付けられている。

0 0 4 6

粘着シート 3 0 0 C は略矩形形状を有し、粘着シート 3 0 0 C のパッケージ 1 0 0 , 2 0 0 と接する面の全面には粘着領域が設けられている。また、粘着シート 3 0 0 C には、粘着シート 3 0 0 C の X 方向、すなわち横方向に延びる弱め線 3 1 0 C が形成されている。粘着シート 3 0 0 C の弱め線 3 1 0 C は、境界面 5 0 0 とほぼ一致する。これにより、パッケージの組み合わせ 1 A を第 1 のパッケージ 1 0 0 と第 2 のパッケージ 2 0 0 とに分けるとときに、粘着シート 3 0 0 C を切断するのが容易になる。また、粘着シート 3 0 0 C の形状は、矩形形状に限定されず、円形、三角形、五角形及び星形等の他の形状でもよい。

0 0 4 7

粘着シート 3 0 0 C の接着力は、パッケージの組み合わせ 1 C をのうちの一方のパッケージのみを持って持ち運ぶとき、他方のパッケージが粘着シート 3 0 0 C からはがれて落ちないことが好ましい。第 1 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 A における粘着シート 3 0 0 A と異なり、粘着シート 3 0 0 C の接着力は、消費者が、手作業でパッケージ 1 0 0 , 2 0 0 から剥離できない程度でもよい。粘着シート 3 0 0 C の強度は、パッケージの組み合わせ 1 C をのうちの一方のパッケージのみを持って持ち運ぶとき、他方のパッケージの重みで粘着シート 3 0 0 C が伸びたり破れたりしないことが好ましい。

0 0 4 8

図 6 (b) に示すように、粘着シート 3 0 0 C のパッケージ 1 0

0, 200と接する面の反対側の面は、粘着シート300Cの弱め線の位置を示す文章320C及びマーク330C、パッケージの組み合わせ1Cが2つのパッケージ100, 200の組み合わせであることを示す文章350A並びにパッケージが省資源化されている等のパッケージ100, 200の情報を示すマーク360A及び文章370Aが表示されるように印刷が施されている。これにより、消費者は、パッケージの組み合わせ1Cを構成するパッケージ100, 200の数、粘着シート300Cを容易に切断できる部分及びパッケージ100, 200の情報を容易に認識することができる。なお、粘着シート300Cの弱め線の位置を示す文章320C及びマーク330C、パッケージの組み合わせ1Cが2つのパッケージ100, 200の組み合わせであることを示す文章350A並びにパッケージ100, 200の情報を示すマーク360A及びパッケージ100, 200の情報を示す文章370Aのうちの少なくとも1つを粘着シートに表示するようにしてもよい。

0049

なお、粘着シート400Aにおいても、粘着シート300Cと同じように、粘着シート400Aのパッケージ100, 200と接する面の全面に粘着領域を設け、境界面500と位置がほぼ一致する弱め線を設けてもよい。

0050

以上の本発明の第2の実施形態のパッケージの組み合わせ1Cでは、本発明の第1の実施形態のパッケージの組み合わせ1Aが奏する効果の他に、次のような作用効果が奏する。

横方向に延びる弱め線310Cが形成されており、粘着シート300C又は粘着シート300Cもしくは粘着シート400Aが、弱め線310Cと第1のパッケージ100と第2のパッケージ200

との間に形成される境界面 5 0 0 とがほぼ一致するように貼り付けられているようにした。これにより、第 1 のパッケージ 1 0 0 と第 2 のパッケージ 2 0 0 とにパッケージの組み合わせ 1 A を分けるときに、粘着シート 3 0 0 C を切断するのが容易になる。また、粘着シート 3 0 0 C を切断してパッケージの組み合わせ 1 A を 2 つのパッケージ 1 0 0, 2 0 0 に分解した後、切断された粘着シート 3 0 0 C はパッケージ 1 0 0, 2 0 0 に貼り付いているので、パッケージの組み合わせ 1 C を 2 つのパッケージ 1 0 0, 2 0 0 に分解した場で粘着シート 3 0 0 C をゴミとして捨てる必要がなくなり、便利である。

0 0 5 1

以上の本発明の第 2 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 C を次のように変形することができる。

(1) 以上の第 2 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 C では、粘着シート 3 0 0 C 形成される弱め線 3 1 0 C は 1 本であるが、複数の弱め線を粘着シートに形成するようにしてもよい。たとえば、図 7 のパッケージの組み合わせ 1 D の粘着シート 3 0 0 D が示すように、境界面 5 0 0 とほぼ一致する弱め線 3 1 0 D の他に、弱め線 3 1 0 D と平行であり、弱め線 3 1 0 D の両側に設けられた弱め線 3 4 0 D, 3 5 0 D と、弱め線 3 1 0 D と交わる斜め方向の弱め線 3 2 0 D, 3 3 0 D とを粘着シート 3 0 0 D に設けるようにしてもよい。これにより、粘着シート 3 0 0 D を切断する位置及び／又は方向の自由度が増えるので、第 1 のパッケージ 1 0 0 と第 2 のパッケージ 2 0 0 とにパッケージの組み合わせ 1 A を分けるとき、粘着シート 3 0 0 C を切断するのがさらに容易になる。粘着シート 4 0 0 A においても粘着シート 3 0 0 D と同様の弱め線 3 1 0 D ~ 3 5 0 D を形成するようにしてもよい。

0 0 5 2

(2) 図8のパッケージの組み合わせ1Eの粘着シート300Eが示すように、境界面500をはさんで、境界面500と平行な2本の弱め線310E, 320Eを粘着シート300Eに形成するようにしてもよい。この場合、2本の弱め線310E, 320Eによってはさまれる部分330Eがはがして、2つのパッケージ100, 200にパッケージの組み合わせ1Eを分解することができる。粘着シート400Aにも粘着シート300Eと同様な弱め線310E, 320Eを形成するようにしてもよい。

0 0 5 3

(3) 図9のパッケージの組み合わせ1Fの粘着シート300Fが示すように、粘着シート300Fのパッケージ100, 200と接する面に、粘着領域310F及び弱め線330Fの他に粘着シート300FのZ方向、すなわち上下方向の中間領域に、非粘着領域もしくは弱粘着領域320Fを設け、そしてこの中間領域が境界面500に重なるようにしてもよい。これにより、弱め線330Fの位置が境界500からずれた場合であっても、第1のパッケージの組み合わせ1Fを第1のパッケージ100と第2のパッケージ200とに分けるときに、粘着シート300Fを容易に切断することができる。したがって、この場合は、弱め線330Fの位置は、境界面500と一致する必要はない。なお、粘着シート400Aにおいても粘着シート330Fと同様に、粘着領域310F、非粘着領域もしくは弱粘着領域320F並びに弱め線330Fを設けるようにしてもよい。

0 0 5 4

－第3の実施形態－

以下、図10を参照して本発明の第3の実施形態のパッケージの

組み合わせを説明する。

図 10 は、本発明の第 3 の実施形態のパッケージの組み合わせを説明するための図であり、本発明の第 3 の実施形態のパッケージの組み合わせの斜視図である。図 10 に示すように、パッケージの組み合わせ 1 G は、第 1 のパッケージ 100 と、第 2 のパッケージ 200 と、2 枚の粘着シート 300 G, 400 A を含む。

0055

第 3 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 G における第 1 のパッケージ 100、第 2 のパッケージ 200 及び粘着シート 400 A は、第 1 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 A における第 1 のパッケージ 100、第 2 のパッケージ 200 及び粘着シート 400 A と同じであるので、第 3 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 G における第 1 のパッケージ 100、第 2 のパッケージ 200 及び粘着シート 400 A の説明を省略する。また、第 3 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 G における第 1 のパッケージ 100 及び第 2 のパッケージ 200 の積み重ね方も、第 1 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 A における第 1 のパッケージ 100 及び第 2 のパッケージ 200 の積み重ね方と同様であるので、第 3 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 G における第 1 のパッケージ 100 及び第 2 のパッケージ 200 の積み重ね方の説明も省略する。

0056

粘着シート 300 G は、境界面 500 をまたいで、第 1 のパッケージ 100 の前面 110 と第 2 のパッケージ 200 の前面 210 とに貼り付けられている。

0057

粘着シート 300 G は略 Z 字形状を有し、粘着シート 300 G のパッケージ 100, 200 と接する面には、粘着領域 310 G と非

粘着領域 3 2 0 G とが設けられている。粘着領域 3 1 0 G は、粘着シート 3 0 0 G は略 Z 字形状のうち、境界面 5 0 0 と平行である 2 つの領域に設けられている。非粘着領域 3 2 0 G は、粘着シート 3 0 0 G は略 Z 字形状のうち、境界面 5 0 0 と交差する領域に設けられている。粘着シート 3 0 0 G の非粘着領域 3 2 0 G の部分は、持ち手として作用するような形状を有しているので、消費者は、粘着シート 3 0 0 G の非粘着領域 3 2 0 G の部分を持って、パッケージの組み合わせ 1 G を運ぶことができる。なお、非粘着領域 3 2 0 G の代わりに弱粘着領域を設けてもよい。粘着シートの弱粘着領域をはがすことによって、弱粘着領域を持ち手として使用することができるからである。

0 0 5 8

粘着シート 3 0 0 G の接着力は、消費者が粘着シート 3 0 0 G の非粘着領域 3 2 0 G の部分を持ってパッケージの組み合わせ 1 G を運ぶとき、粘着シート 3 0 0 G がパッケージ 1 0 0, 2 0 0 からはがれなければ、とくに限定されない。粘着シート 3 0 0 G の強度は、消費者が粘着シート 3 0 0 G の非粘着領域 3 2 0 G の部分を持ってパッケージの組み合わせ 1 G を運ぶとき、粘着シート 3 0 0 G が破れなければとくに限定されない。

0 0 5 9

以上の本発明の第 3 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 G では、本発明の第 1 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 A 及び第 2 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 C が奏する効果の他に、次のような作用効果が奏する。

粘着シート 3 0 0 G は、持ち手として作用するような形状を有する非粘着領域を有するようにした。これにより、消費者は粘着シート 3 0 0 G の非粘着領域 3 2 0 G の部分を持ってパッケージの組み

合わせ 1 G を運ぶことができ、便利である。

0 0 6 0

以上の本発明の第 3 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 G を次のように変形することができる。

(1) 粘着シートの形状は、持ち手として作用するような形状を含んでいれば、略 Z 字形状に限定されない。たとえば、略 H 字形状や略 I 字形状であってもよい。たとえば、境界面 5 0 0 と平行である 2 つの領域と境界面 5 0 0 と直交する 1 つの領域とから構成される略 H 字形状の場合、境界面 5 0 0 と平行である 2 つの領域が粘着領域であり、境界面 5 0 0 と直交する領域が非粘着領域もしくは弱粘着領域である。また、境界面 5 0 0 と直交する領域からなる略 I 字形状の場合、真ん中の領域が非粘着領域もしくは弱粘着領域であり、両端の 2 つの領域が粘着領域である。

0 0 6 1

(2) 粘着シート 3 0 0 G においても、第 1 の実施形態のパッケージの組み合わせ 1 A における粘着シート 3 0 0 A, 4 0 0 A と同様に、粘着シート 3 0 0 G の粘着していない部分を示す文章及びマーク、パッケージの組み合わせ 1 G が 2 つのパッケージ 1 0 0, 2 0 0 の組み合わせであることを示す文章、パッケージが省資源化されている等のパッケージ 1 0 0, 2 0 0 の情報を示すマーク及び文章、商品コード並びに J A N コード等の様々な情報を表示するようにしてもよい。

0 0 6 2

－ 第 4 の実施形態 －

以下、図 1 1 を参照して本発明の第 4 の実施形態のパッケージの組み合わせを説明する。

図 1 1 は、本発明の第 4 の実施形態のパッケージの組み合わせを

説明するための図であり、本発明の第４の実施形態のパッケージの組み合わせの斜視図である。図１１に示すように、パッケージの組み合わせ１Ｈは、第１のパッケージ１００と、第２のパッケージ２００と、２枚の粘着シート３００Ｈとを含む。

００６３

第４の実施形態のパッケージの組み合わせ１Ｈにおける第１のパッケージ１００及び第２のパッケージ２００は、第１の実施形態のパッケージの組み合わせ１Ａにおける第１のパッケージ１００及び第２のパッケージ２００と同じであるので、第４の実施形態のパッケージの組み合わせ１Ｈにおける第１のパッケージ１００及び第２のパッケージ２００の説明を省略する。また、第４の実施形態のパッケージの組み合わせ１Ｈにおける第１のパッケージ１００及び第２のパッケージ２００の積み重ね方も、第１の実施形態のパッケージの組み合わせ１Ａにおける第１のパッケージ１００及び第２のパッケージ２００の積み重ね方と同様であるので、第４の実施形態のパッケージの組み合わせ１Ｈにおける第１のパッケージ１００及び第２のパッケージ２００の積み重ね方の説明も省略する。

００６４

一方の粘着シート３００Ｈは、境界面５００をまたいで第１のパッケージ１００の右側面１５０と第２のパッケージ２００の右側面２５０とにテンションをかけて貼り付けられ、他方の粘着シート３００Ｈは、境界面５００をまたいで第１のパッケージ１００の左側面１６０と第２のパッケージ２００の左側面２６０とにテンションをかけて貼り付けられている。

００６５

粘着シート３００Ｈは略矩形形状を有し、粘着シート３００Ｈのパッケージ１００、２００と接する面の全面には粘着領域が設けら

れている。しかし、第1のパッケージ100の右側面150の境界面500側の領域156と第2のパッケージ200の右側面250の境界面500側の領域とを組み合わせると、境界面500に凹部を有するような形状になるので、粘着シート300HのZ方向の2つの端部の領域310Hのみがパッケージ100, 200と接着しており、粘着シート300HのZ方向の中間領域320Hはパッケージ100, 200と接着していない。なお、粘着シート300Hの形状は、矩形形状に限定されず、円形、三角形、五角形及び星形等の他の形状でもよい。また、粘着シート300HのZ方向の中間領域320Hはパッケージ100, 200と接着しないので、中間領域320Hに非粘着領域もしくは弱粘着領域を設けてもよい。

0066

粘着シート300Hの接着力及び強度は、第1の実施形態の粘着シート300Aと同様であるので、粘着シート300Hの接着力及び強度の説明は省略する。

0067

以上の本発明の第4の実施形態のパッケージの組み合わせ1Hでは、本発明の第1～3の実施形態のパッケージの組み合わせ1A, 1C, 1Gが奏する効果の他に、次のような作用効果が奏する。

パッケージ100, 200が、境界面500に凹部を有するようなパッケージ形状を有しており、粘着シート300Hが、凹部をまたいで貼り付けられているようにした。これにより、粘着シート300Hとパッケージ100, 200との間に隙間が生じ、粘着シート300Hのパッケージ100, 200に接する側の面にパッケージ100, 200と粘着していない領域が生じるので、そこから粘着シート300Hを容易にはがすことができ、便利である。

0068

以上の本発明の第4の実施形態のパッケージの組み合わせ1Hを次のように変形することができる。

(1) 第1の実施形態の粘着シート300A、400Aと同様に、2つの粘着シート300Hのうち、一方の粘着シート300Hのパッケージ100、200と接する面の反対側の面に、粘着シート300Hの粘着していない部分を示す文章及びマーク、パッケージの組み合わせ1Hが2つのパッケージ100、200の組み合わせであることを示す文章並びにパッケージが省資源化されている等のパッケージ100、200の情報を示すマーク及び文章を表示し、他方の粘着シート300Hのパッケージ100、200と接する面の反対側の面にJANコードを表示するようにしてもよい。

0069

(2) 2つの粘着シート300Hのうち、一方の粘着シート300Hのみについては境界面500の凹部をまたがないで、境界面500の凹部に沿ってパッケージ100、200に貼り付け、上述の第1の実施形態の粘着シート300Aや第2の実施形態の粘着シート300Cと同様に、非粘着領域や弱め線を設けるようにしてもよい。

0070

以上の第1～4の実施形態のパッケージの組み合わせは、2つのパッケージを組み合わせたパッケージの組み合わせに係るものであるが、本発明は3つ以上のパッケージを組み合わせたパッケージの組み合わせにも適用することができる。

0071

実施形態と変形例の一つ、もしくは複数を組み合わせることも可能である。変形例同士をどのように組み合わせることも可能である。

0 0 7 2

以上の説明はあくまで一例であり、発明は、上記の実施形態に何ら限定されるものではない。

符号の説明

0 0 7 3

1 A ～ 1 H パッケージの組み合わせ

3 0 吸収性物品

3 1 a , 3 1 b 端部

3 1 c , 3 1 d 両側部

3 2 内装シート

3 3 トップシート

3 4 バックシート

3 5 吸液性コア

1 0 0 第 1 のパッケージ

2 0 0 第 2 のパッケージ

1 1 0 , 2 1 0 前面

1 2 0 , 2 2 0 背面

1 3 0 , 2 3 0 上面

1 4 0 , 2 4 0 底面

1 5 0 , 2 5 0 右側面

1 5 2 , 1 6 2 , 2 5 2 , 2 6 2 シール部

1 5 4 , 2 5 4 弱め線

1 6 0 , 2 6 0 左側面

1 7 0 , 2 7 0 物品

3 0 0 A ～ 3 0 0 H 粘着シート

3 0 2 A シート基材

3 0 4 A 粘着層

3 0 6 A 樹脂層

3 1 0 A, 3 1 0 B, 3 1 0 F, 3 1 0 G 粘着領域

3 2 0 A, 3 2 0 B, 3 2 0 F, 3 2 0 G 非粘着領域

3 1 0 C, 3 1 0 D, 3 2 0 D, 3 3 0 D, 3 4 0 D, 3 5 0 D

, 3 1 0 E, 3 2 0 E 弱め線

請 求 の 範 囲

請求項 1

第 1 のパッケージと、第 2 のパッケージと、第 1 及び第 2 の粘着シートとを含む、パッケージの組み合わせであって、

第 1 のパッケージと、第 2 のパッケージとが、積み重ねられており、

第 1 の粘着シートを、第 1 のパッケージと第 2 のパッケージとの間に形成される境界面をまたいで、第 1 のパッケージの第 1 の側面と、第 2 のパッケージの第 1 の側面とに貼り付け、

第 2 の粘着シートを、第 1 のパッケージと第 2 のパッケージとの間に形成される境界面をまたいで、第 1 のパッケージの、第 1 の側面の反対側の第 2 の側面と、第 2 のパッケージの、第 1 の側面の反対側の第 2 の側面とに貼り付け、

それにより、第 1 のパッケージと第 2 のパッケージとが互いに固定されている、前記パッケージの組み合わせ。

請求項 2

第 1 の粘着シート及び／又は第 2 の粘着シートが、上下方向の中間領域に、非粘着領域もしくは弱粘着領域を有し、そして当該中間領域が前記境界面に重なるように貼り付けられている、請求項 1 に記載のパッケージの組み合わせ。

請求項 3

横方向に延びる弱め線が形成されており、第 1 の粘着シート及び／又は第 2 の粘着シートが、前記弱め線と前記境界面とがほぼ一致するように貼り付けられている、請求項 1 又は 2 に記載のパッケージの組み合わせ。

請求項 4

複数の弱め線が形成されている、請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載のパッケージの組み合わせ。

請求項 5

持ち手として作用するような形状を有する非粘着領域もしくは弱粘着領域を有している、請求項 1 又は 2 に記載のパッケージの組み合わせ。

請求項 6

第 1 の粘着シート及び／又は第 2 の粘着シートの周縁に、非粘着領域もしくは弱粘着領域が形成されている、請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載のパッケージの組み合わせ。

請求項 7

第 1 のパッケージ及び／又は第 2 のパッケージが、前記境界面に凹部を有するようなパッケージ形状を有しており、第 1 の粘着シート及び／又は第 2 の粘着シートが、前記凹部をまたいで貼り付けられている、請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載のパッケージの組み合わせ。

請求項 8

第 1 の粘着シート及び／又は第 2 の粘着シートの、第 1 のパッケージ及び第 2 のパッケージと接する面の反対側の面に印刷が施されている、請求項 1 ～ 7 のいずれか一項に記載のパッケージの組み合わせ。

請求項 9

前記第 1 のパッケージは、前記第 1 の側面と、前記第 2 の側面と、前記第 2 のパッケージと接する第 3 の側面と、該第 3 の側面の反対側の第 4 の側面と、前記第 1 ～ 4 の側面からなる筒を塞ぐ第 5 の側面及び第 6 の側面とからなるガゼット状の包装袋と、該包装袋の中に含まれる複数の物品とから構成され、

前記第 2 のパッケージは、前記第 1 の側面と、前記第 2 の側面と、前記第 1 のパッケージと接する第 3 の側面と、該第 3 の側面の反対側の第 4 の側面と、前記第 1 ～ 4 の側面からなる筒を塞ぐ第 5 の側面及び第 6 の側面とからなるガゼット状の包装袋と、該包装袋の中に含まれる複数の物品とから構成され、

前記複数物品は、前記第 1 ～ 4 の側面からなる筒の方向に重ねられた複数の列をなし、該複数の列は、前記第 1 の側面から前記第 2 の側面に進む方向に並んでおり、

前記第 5 の側面及び第 6 の側面は、前記第 1 ～ 4 の側面からなる筒を封着し、前記第 1 の側面から前記第 2 の側面に進む方向に延びるシール部をそれぞれ有し、

前記第 5 の側面及び第 6 の側面のうちの少なくとも 1 つの側面は、前記第 1 の側面から前記第 2 の側面に進む方向に隣接する、複数の物品の 2 つの列の境界に対応する位置に弱め線を有し、該弱め線は前記シール部と交差する、請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載のパッケージの組み合わせ。

請求項 1 0

第 1 のパッケージ及び／又は第 2 のパッケージが、衛生用品のパッケージである、請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載のパッケージの組み合わせ。

請求項 1 1

前記衛生用品のパッケージが、生理用ナプキンのパッケージ、陰唇間パッドのパッケージ、タンポンのパッケージ、使い捨ておむつのパッケージ及び尿取りパッドのパッケージから成る群から選択される、請求項 1 ～ 9 のいずれか一項に記載のパッケージの組み合わせ。

図1

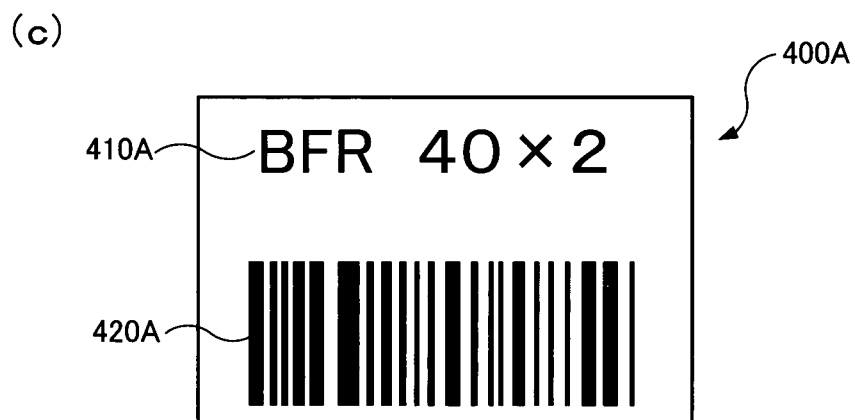
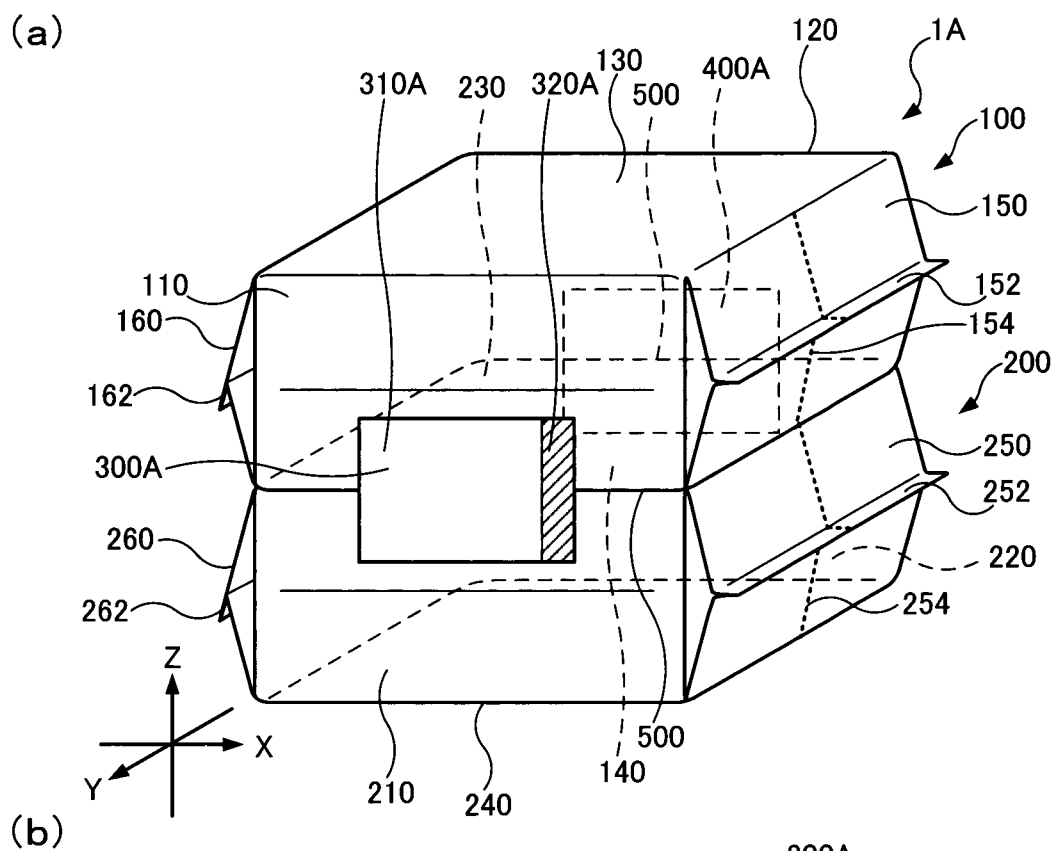


図2

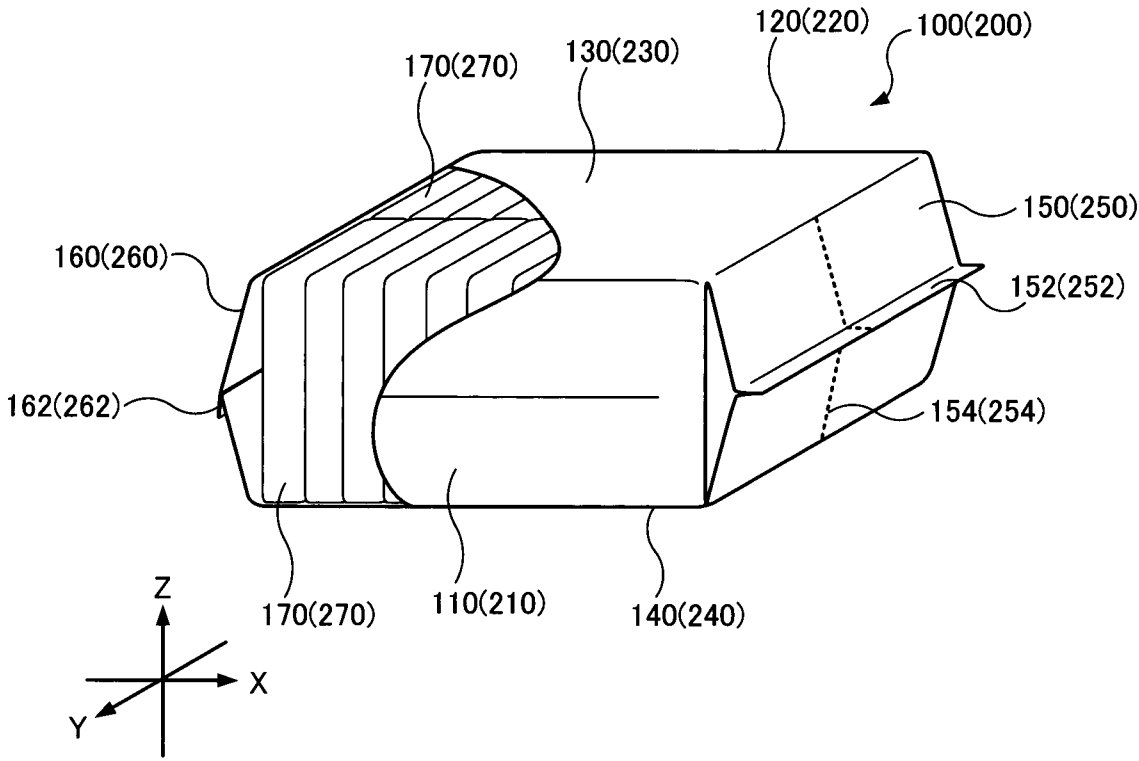


図3

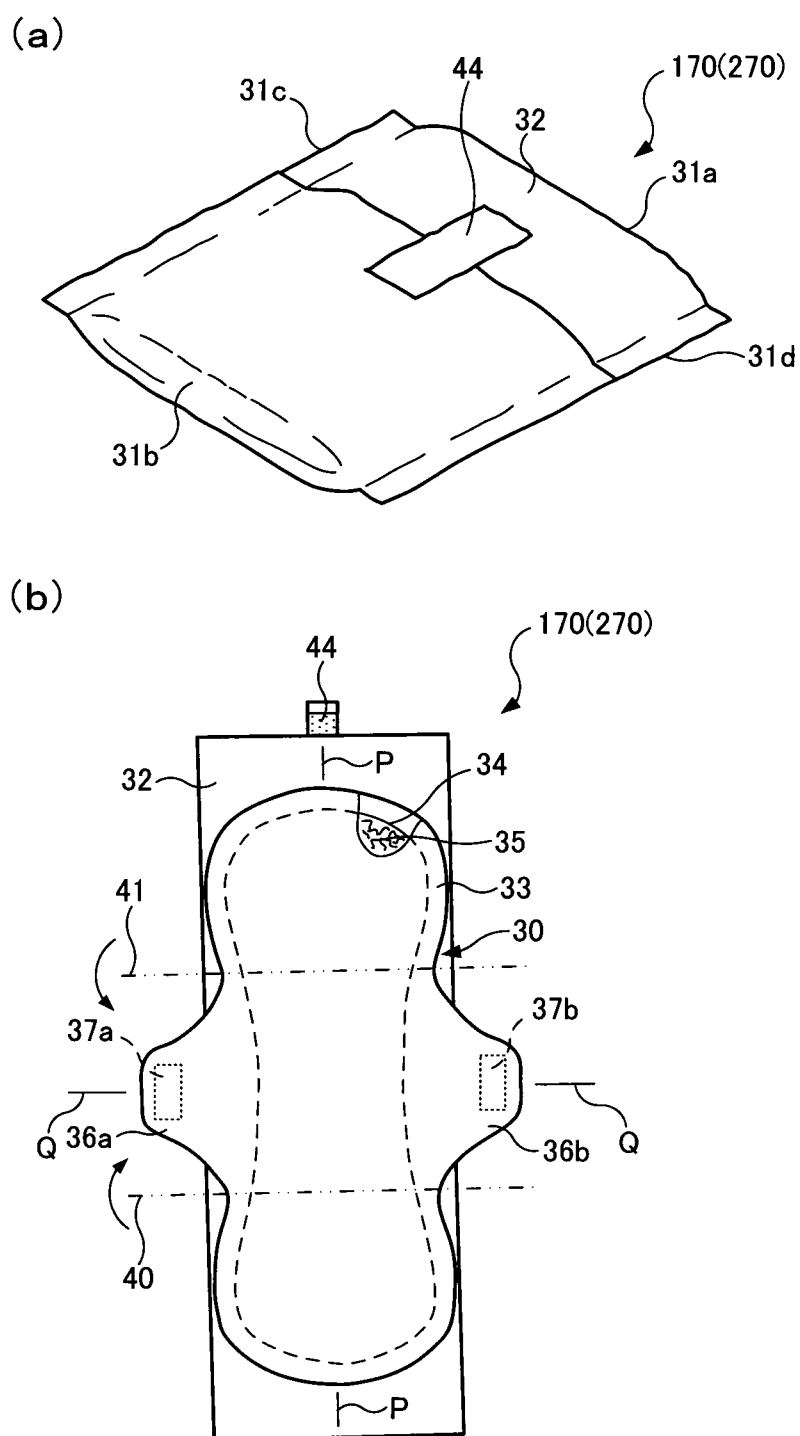


図4

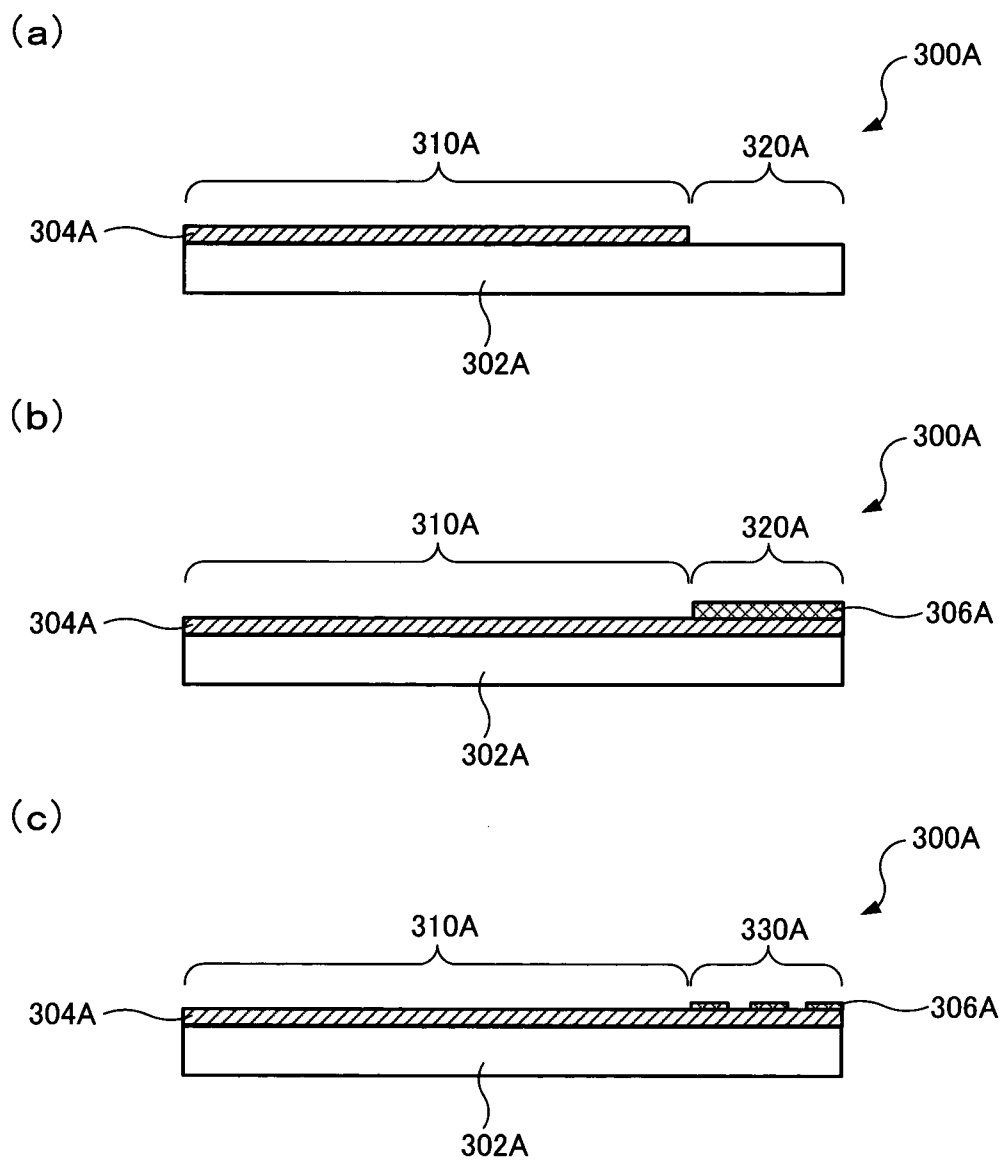


図5

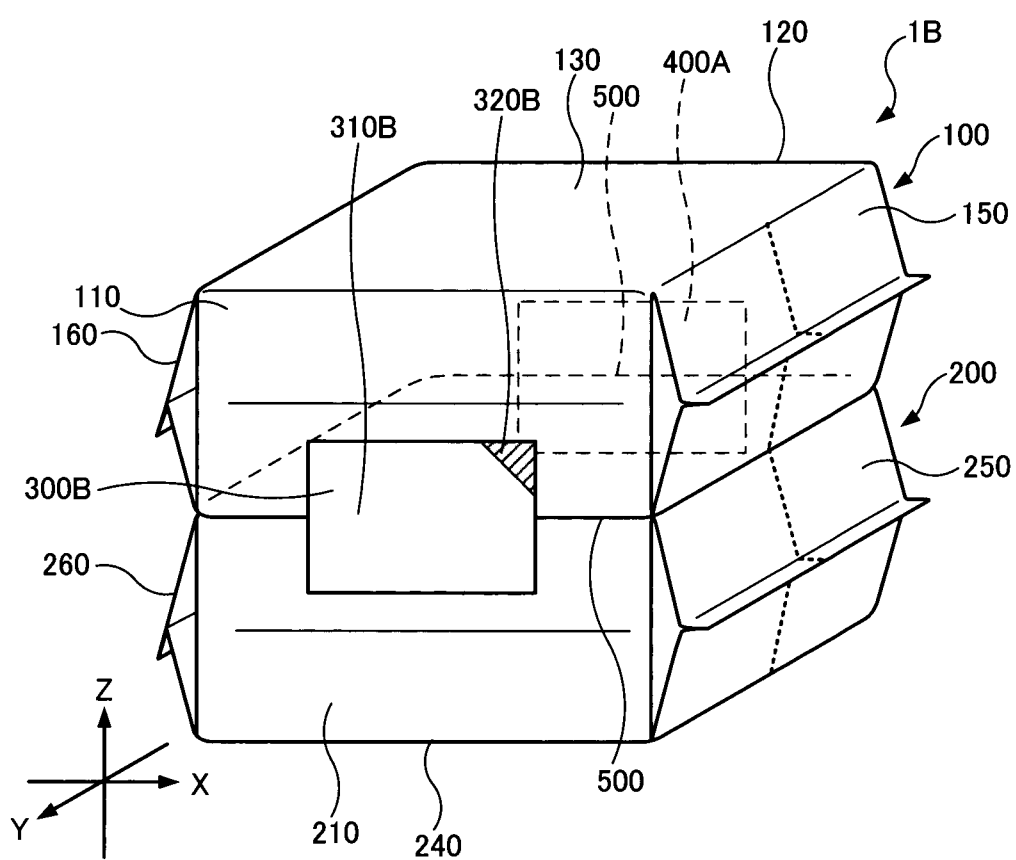
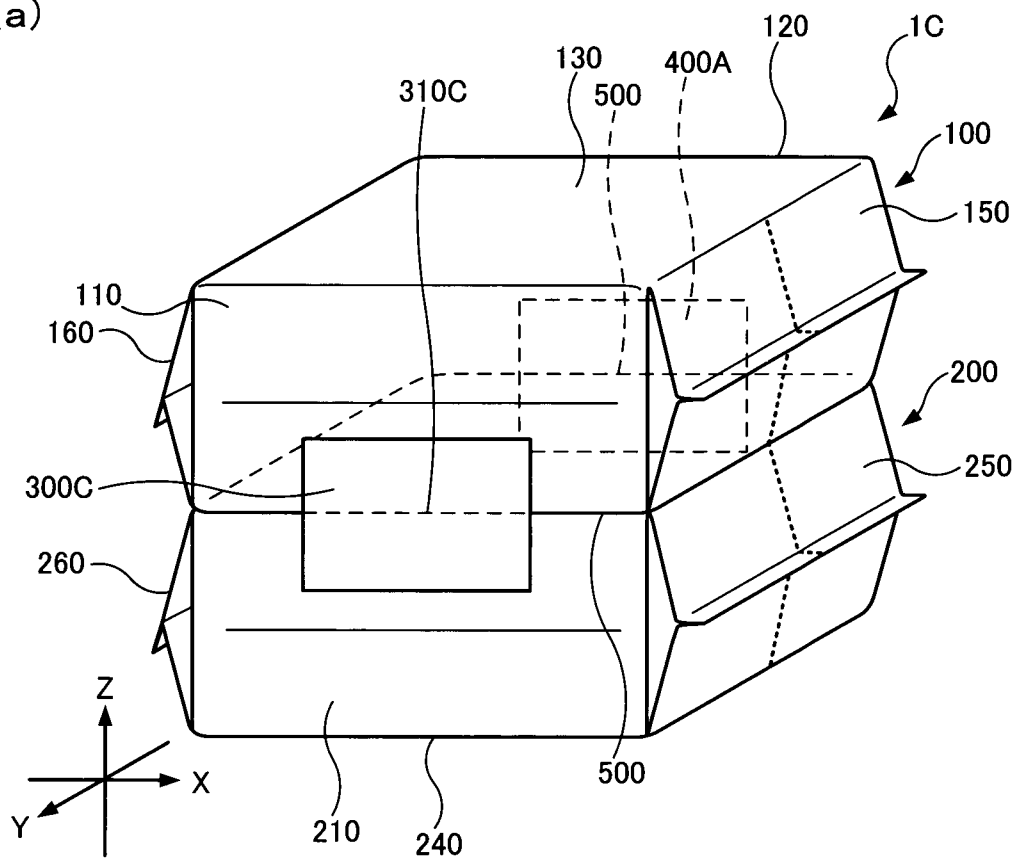


図6

(a)



(b)

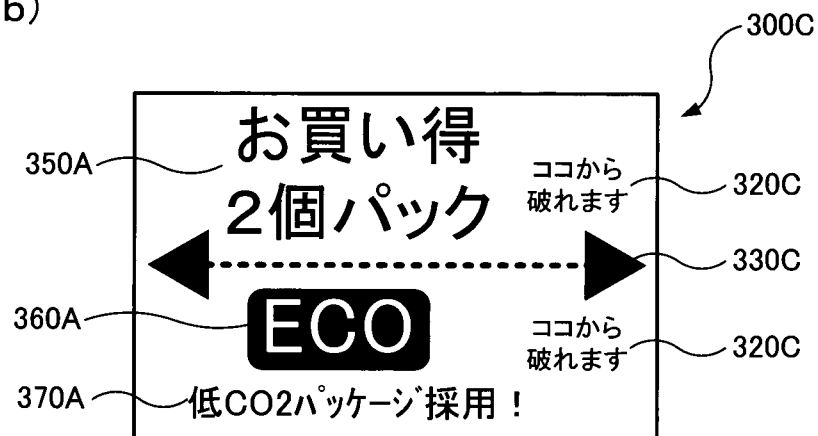


图7

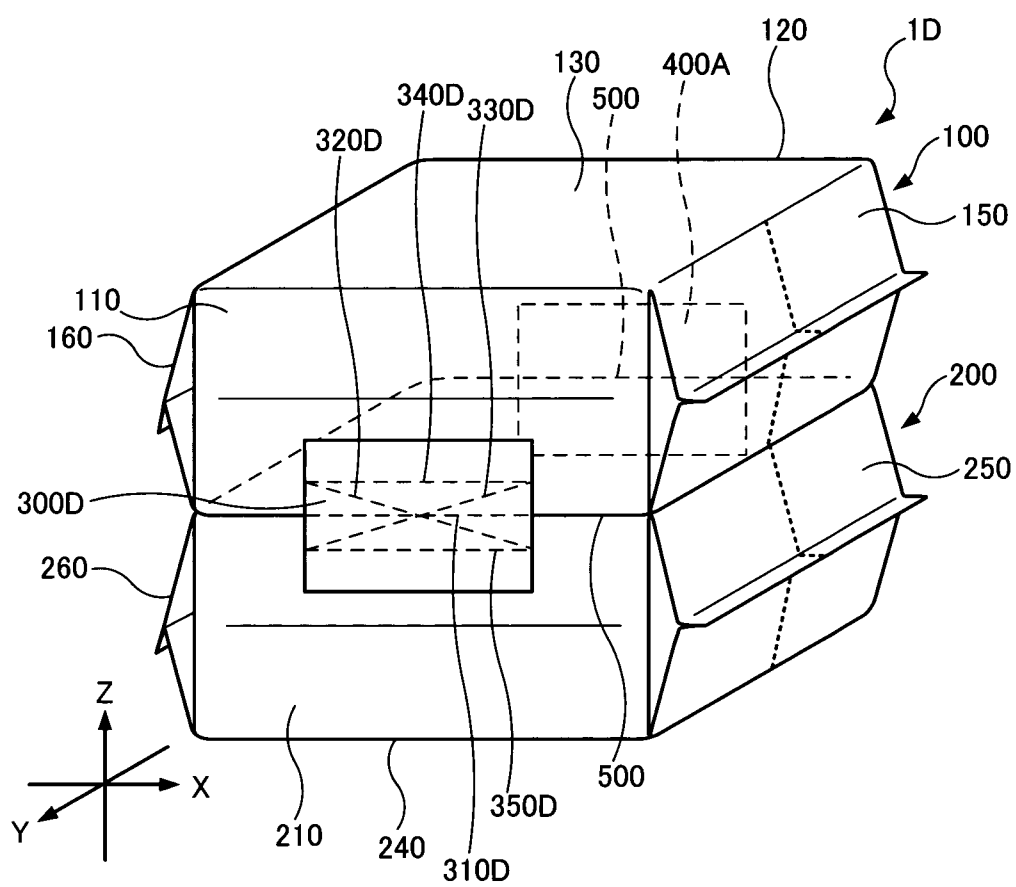


図8

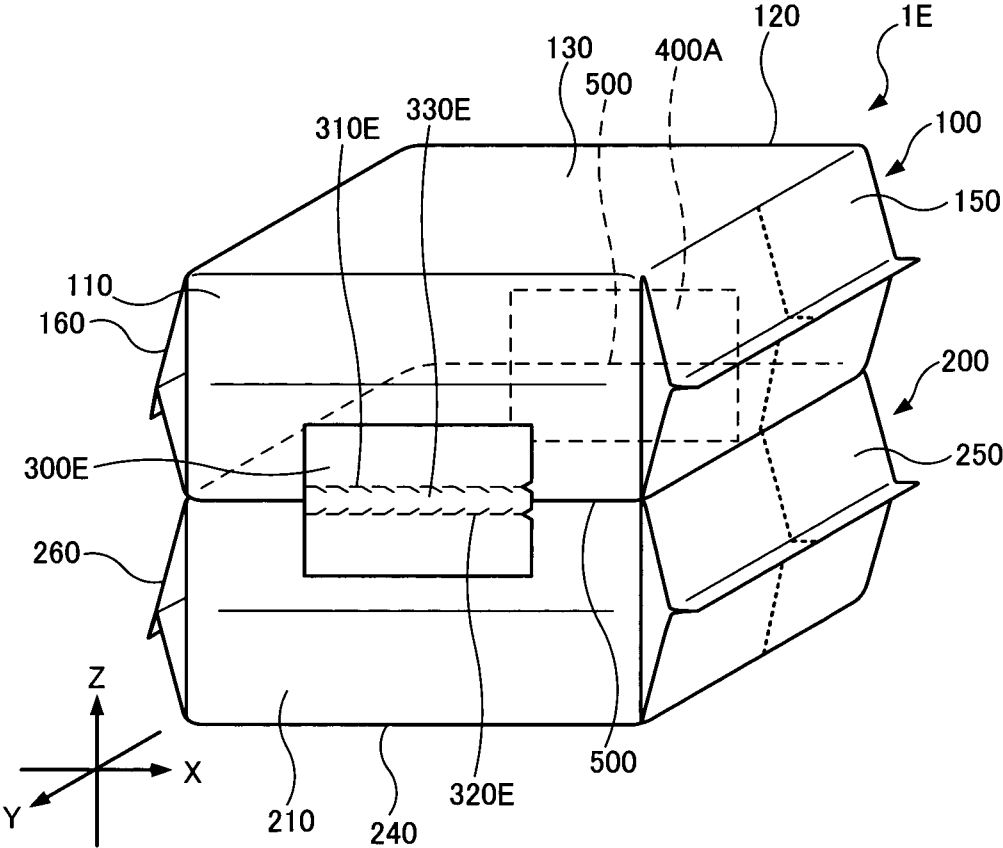


図9

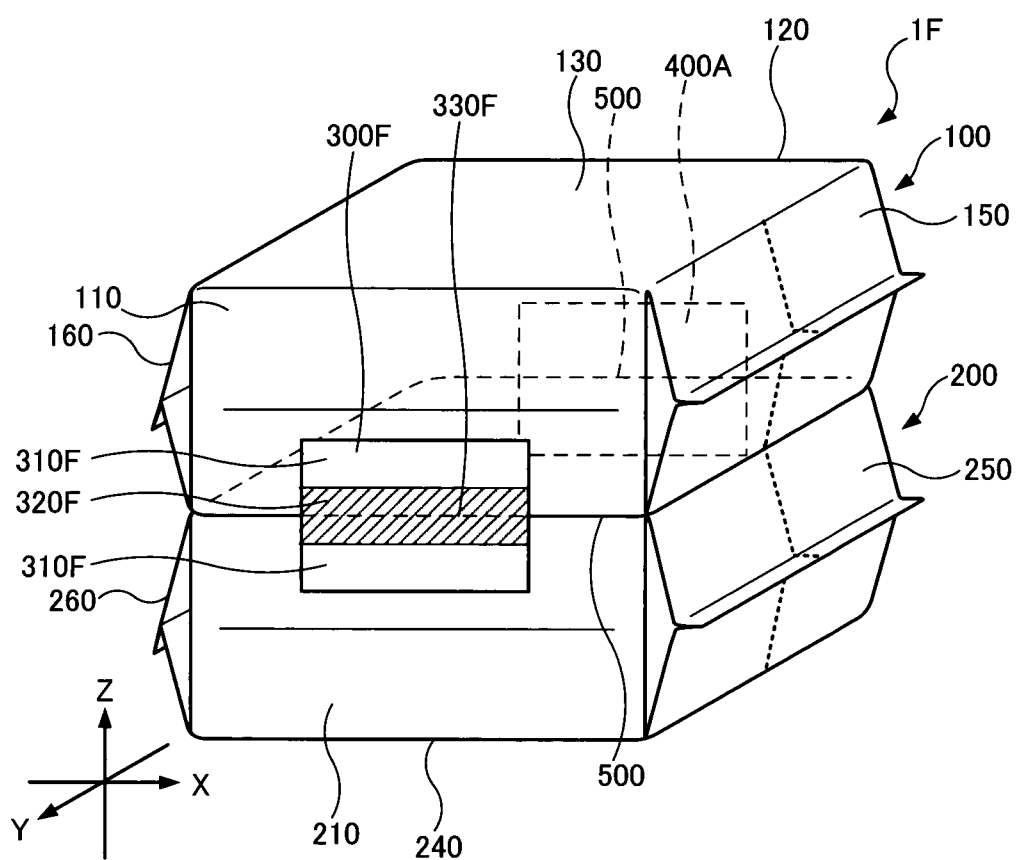


図10

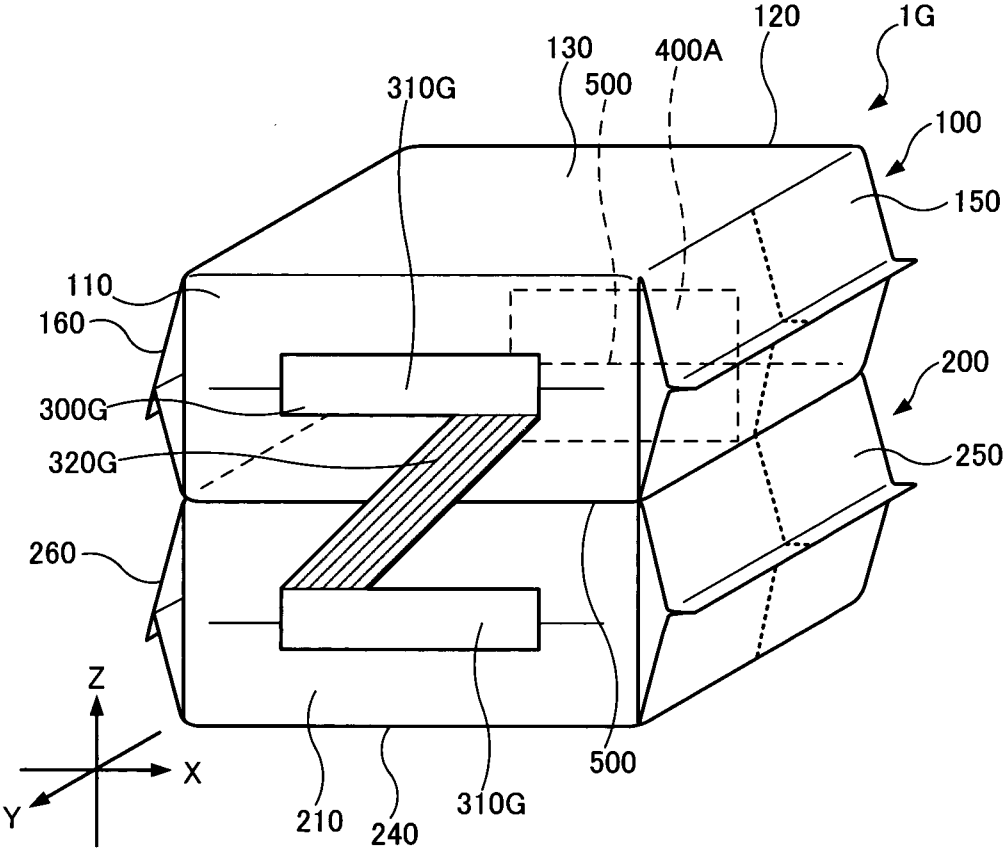
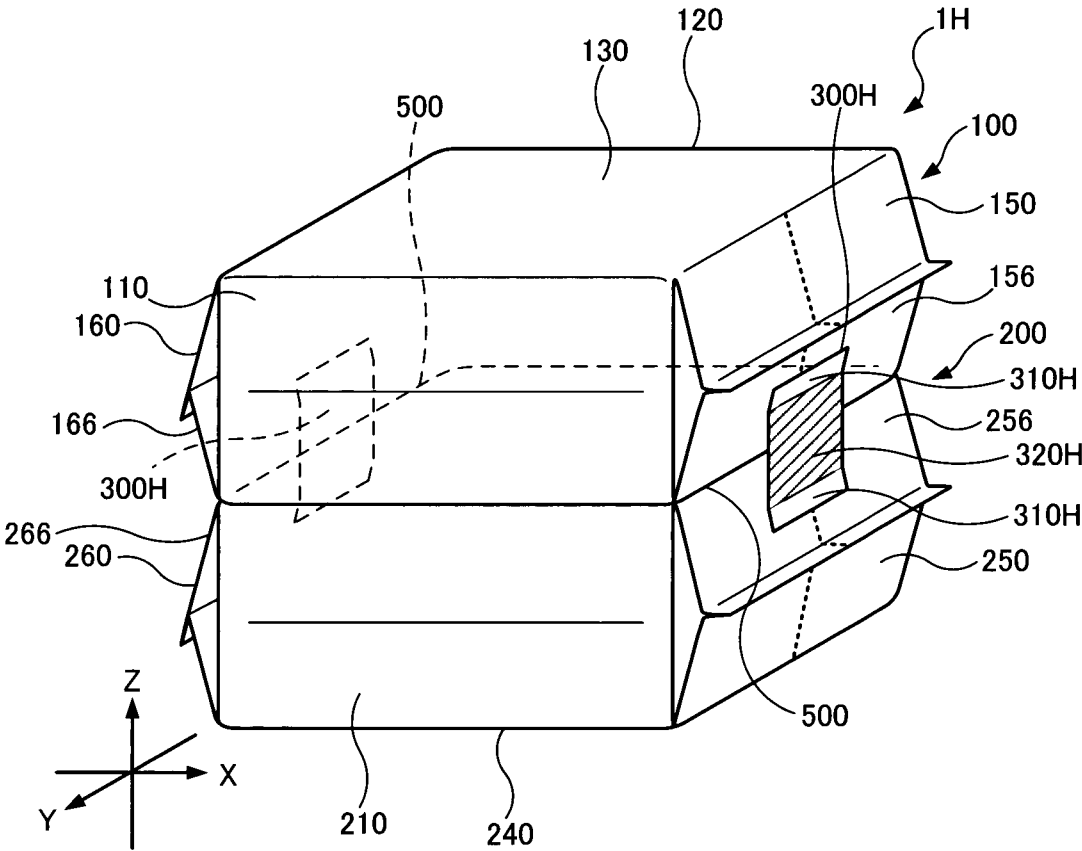


図11



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2011/070301

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

B65D85/08 (2006.01) i, B65D71/02 (2006.01) i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

B65D85/08, B65D71/02

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho 1922-1996 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2011

Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2011 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2011

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 07-508252 A (The Procter & Gamble Co.), 14 September 1995 (14.09.1995), entire text; fig. 2, 6 & WO 94/000362 A1 & EP 647199 A	1-11
Y	JP 2003-267306 A (Unitec Co., Ltd.), 25 September 2003 (25.09.2003), fig. 1, 2; paragraphs [0020], [0021] (Family: none)	1-11
Y	JP 2004-224415 A (Yugen Kaisha Azegami Seal Insatsu), 12 August 2004 (12.08.2004), fig. 1, 2; paragraph [0015] (Family: none)	3, 4, 7



Further documents are listed in the continuation of Box C.



See patent family annex.

* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search

04 October, 2011 (04.10.11)

Date of mailing of the international search report

18 October, 2011 (18.10.11)

Name and mailing address of the ISA/
Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP2011/070301

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2002-029565 A (Dainippon Printing Co., Ltd.), 29 January 2002 (29.01.2002), fig. 14; paragraphs [0043], [0044] (Family: none)	5
A	Microfilm of the specification and drawings annexed to the request of Japanese Utility Model Application No. 043836/1978 (Laid-open No. 146621/1979) (Toppan Printing Co., Ltd.), 12 October 1979 (12.10.1979), fig. 2 (Family: none)	1-11
A	JP 11-349039 A (Itoham Foods Inc.), 21 December 1999 (21.12.1999), fig. 1 to 3; paragraphs [0007] to [0011] (Family: none)	3, 4, 7
A	JP 3126788 U (Osaka Sealing Printing Co., Ltd.), 09 November 2006 (09.11.2006), paragraphs [0017] to [0020]; fig. 6, 8 (Family: none)	1-11
A	Microfilm of the specification and drawings annexed to the request of Japanese Utility Model Application No. 031596/1977 (Laid-open No. 126871/1978) (Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.), 07 October 1978 (07.10.1978), fig. 1 (Family: none)	1-11

A. 発明の属する分野の分類（国際特許分類（I P C）） Int.Cl. B65D85/08(2006.01)i, B65D71/02(2006.01)i			
B. 調査を行った分野 調査を行った最小限資料（国際特許分類（I P C）） Int.Cl. B65D85/08, B65D71/02			
最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの 日本国実用新案公報 1 9 2 2 - 1 9 9 6 年 日本国公開実用新案公報 1 9 7 1 - 2 0 1 1 年 日本国実用新案登録公報 1 9 9 6 - 2 0 1 1 年 日本国登録実用新案公報 1 9 9 4 - 2 0 1 1 年			
国際調査で使用した電子データベース（データベースの名称、調査に使用した用語）			
C. 関連すると認められる文献			
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号	
Y	JP 07-508252 A（ザ、プロクター、エンド、ギャンブル、カンパニー）1995.09.14, 全文、F i g . 2 , 6 & W O 94/000362 A1 & EP 647199 A	1-11	
Y	JP 2003-267306 A（株式会社ユニテック）2003.09.25, 図1, 2, 段落【0020】、【0021】（ファミリーなし）	1-11	
Y	JP 2004-224415 A（有限会社あぜがみシール印刷）2004.08.12, 図1, 2, 段落【0015】（ファミリーなし）	3, 4, 7	
☒ C欄の続きにも文献が列挙されている。 ☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。			
* 引用文献のカテゴリー 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献（理由を付す） 「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願日の後に公表された文献 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの 「&」同一パテントファミリー文献			
国際調査を完了した日 0 4 . 1 0 . 2 0 1 1		国際調査報告の発送日 1 8 . 1 0 . 2 0 1 1	
国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁（I S A / J P） 郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号		特許庁審査官（権限のある職員） 山村 秀政 電話番号 03-3581-1101 内線 3361	3 N 3 7 4 4

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
Y	JP 2002-029565 A (大日本印刷株式会社) 2002.01.29, 図14, 段落【0043】、【0044】 (ファミリーなし)	5
A	日本国実用新案登録出願53-043836号(日本国実用新案登録出願公開54-146621号)の願書に添付した明細書及び図面の内容を撮影したマイクロフィルム (凸版印刷株式会社) 1979.10.12, 第2図 (ファミリーなし)	1-11
A	JP 11-349039 A (伊藤ハム株式会社) 1999.12.21, 図1-3, 段落【0007】-【0011】 (ファミリーなし)	3, 4, 7
A	JP 3126788 U (大阪シーリング印刷株式会社) 2006.11.09, 段落【0017】-【0020】、図6, 8 (ファミリーなし)	1-11
A	日本国実用新案登録出願52-031596号(日本国実用新案登録出願公開53-126871号)の願書に添付した明細書及び図面の内容を撮影したマイクロフィルム (松下電器産業株式会社) 1978.10.07, 第1図 (ファミリーなし)	1-11